



聖誕礼拝プログラム

アドベント第4週

今週のみことは

男子の初子を産んだ。そして、その子を布にくるんで飼葉桶に寝かせた。宿屋には彼らのいる場所がなかったからである。ルカの福音書二・七



讃美
主の祈り
讃美
交読
お祈り
コーラス
讃美
聖書朗読
ドラマ
讃美
おはなし
讃美
頌栄
天軍讃歌

司会者 渡邊貞雄師 奏楽者 渡邊頼子師
 新 77 きよしこの夜 (起立) 一同
 (起立) 一同
 新 99 まぶねの中に
 ルカ 2 : 8 ~ 20
 ああ海よりも、もろびとこぞりて 司会者志
 イ406 もろびとこぞりて 司会者志
 ルカ 2 : 1 ~ 7
 お星が光る (こどもさんびか)
 「馬小屋の救い主」 渡邊貞雄師
 イ405 み位をもみかむりをも
 新 63 父、御子、御霊の (起立) 一同

受 = 北村 兄 / 操 = 中川 兄 / A = 中西 兄 / 報 = 牧師
 〒515-0044 三重県松阪市久保町 1445-7 COG 松阪キリスト教会
 TEL 0598 (29) 1780 主任牧師 渡邊 貞雄
 FAX 0598 (29) 1791 牧師 渡邊 頼子

2019年12月22日 VOL. 42-51 No. 2251

URL <http://matukyo.com/>
 Email sadao@mctv.ne.jp

ご報告・消息欄

- ▼ 本日は主イエス・キリストのご降誕を祝う聖誕記念礼拝となります。礼拝後、愛餐会(昼食)とお交わりが持たれます。どなたもどうぞ。
- ▼ 今週24日(火)夜は「クリスマス・イブ集会」(別紙ご案内あり)
- ▼ 来週29日(日)の予定
 年末合同組会(10:00~10:45)
 年末感謝礼拝(11:00~12:15)
- ▼ 先週の礼拝には阿部様ご夫妻が、初めてご出席なさいました。これか

らも、お交わりをよろしく!

- ▼ 来週聖日の午後は、年末ですので、集会予定は特にありません。
- ▼ この一年の感謝をなされたい方のために、講壇横に献金箱(自由献金)が備えてあります。



にれ はみ

2019年12月15日
聖日礼拝
ルカ1:57~80
「ヨハネの誕生」
説教 渡邊貞雄 師



この福音書を書いたのは「愛する医者ルカ」とパウロから呼ばれた弟子。神を讃える歌を多く残した。①マリアの賛歌（1:46~） ②ザカリアの賛歌（1:67~） ③天軍賛歌（2:8~） ④シメオンの賛歌（2:29~）など。

不信仰のため口がきけないザカリアにその終わりがきた。その名はヨハネと書いた時、口は開かれ、舌が解けて言えるようになった。そして開口一番、神を誉め讃えた。

I、ザカリアの賛歌とは

①前半は「救い」（68~75）、後半は「救いを備えるザカリアの子ヨハネ」（76~79）について。「救い」とは、神が顧み贖いをなして下さったこと（69、71、77、74）。神はイスラエルの民を見捨てることなく、エジプトから、バビロンから救い出し、不妊のエリサベツにも子を与えられた神への賛美です。

「顧みる」とは「訪れる」の意味で（78）、詩篇には「心かける」「世話をする」として使われている。神はご自身と関わった者の所に、訪ね

て行きどこまでも心をかけてお世話をし面倒を見るという意味（イメージ）です。ここに測り知れない神の愛を感じます。

また敵からの「救い」（71、74）とあり、神の救いを妨げるあらゆる勢力からの神の救出があります。私たちの敵とは、①サタン ②最後の敵である死 ③神から引き離そうと心を支配する罪からの解放、救いなのです。

II、神のあわれみ

神の大きな憐れみも語られています（58、72、78）。「あわれみ」とは神の深い愛が注ぎ出されて、一つの行為や形となることです。「同情」と「行動」が一つになったことです。

ルカの福音書には、困っている人、苦しんでいる人への同情が溢れています。主イエスの行動が具体的な形となって、病人、悪霊につれた人、疲れた人、取税人、罪人、失われた人をどこまでも探し出す行動する愛の神でした。

旧約の預言者エレミヤは、自国が大敗し壊滅状態のなかで、神の「あわれみは尽きることがない、それは朝ごとに新しい」と叫びました。

世界のニュース



◎ガザのキリスト者も クリスマスは聖地で！

カトリック系CNA通信によると、エルサレムの教会指導者は、パレスチナ自治区（パレスチナ国）ガザ地区からクリスマスに数百人規模のキリスト者がベツレヘムを訪問することを今年には認めないとしたイスラエル当局の決定を覆すよう訴えている。

昨2018年、イスラエルはガザのキリスト者約700人に、ベツレヘム、エルサレム、ナザレなどの巡礼地に行くことを許可した。

ロイター通信は、治安上の懸念から、当局が例年の慣行を破り、許可しなかったと報じている。ガザのキリスト者は海外には旅行できるのに、イスラエルとヨルダン川西岸（パレスチナ自治区）には入れないことになる。

地元教会指導者の顧問を務めるワディ・アブ・ナッサー氏は、当局の方策を

批判し、「世界中の他の人々がベツレヘムへの旅行を許可されている。ガザのキリスト者にも同じ権利が認められるべきだと思う」とロイターに語った。

◎ルーマニア革命30年、 始まりの地で「自由の行進」

ルーマニアは、故ニコラエ・チャウシェスク大統領の独裁政権を打倒した革命から今年で30周年を迎えた。AFP通信によると、革命が始まった西部ティミショアラでは12月15日、「自由の行進」が行われた。大勢の参加者がルーマニア国旗を振りながら、赤れんが造りの改革派教会堂まで行進した。

1989年、この教会の牧師テケシュ・ラースロー氏が、説教の中でチャウシェスク大統領の独裁政権を批判したことで追放された。

テケシュ氏追放に対する抗議が革命の火種となり、欧州最後の共産主義政権を打倒するまでになった。以下略。

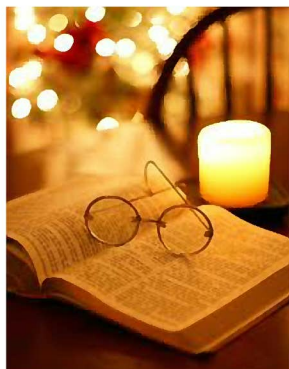
◎祈祷会 12/18（水）「啓示の光」

頼子師 ルカ2:30～32

ここは、御霊に導かれて宮に入ってきたシメオンと、律法の慣習を守るために宮に入ってきた幼子イエスと両親が出会い、その幼子を腕に抱いて神をほめたたえて言ったシメオンの主イエスに対することばです。

主は、万民に備えられた「救い」そのもの、選民イスラエルには「栄光」そのものです。そして私たち異邦人には「啓示の光」

です。啓示とは、人がどんなに努力をしても神の側から示してくださなければ知ることのできない真理です。主イエスは、私たちに照らす「啓示の光」そのものとして誕生されました。



こ れ か ら の 集 会 来 週 の 奉 仕 者

- ◎12/22(日) 聖 誕 記 念 礼 拝
- ◎12/22(日) (午後) クリスマス祝会
- ◎12/24(火) (夜) クリスマス・イブ集会
- ◎12/29(日) 年末合同組会／感謝礼拝
- ◎1/1(水) 元旦礼拝 (PM1:30-3:00)

◆今週の祈禱会(司)なし(説)なし

●来週礼拝ルカ4:14~30

●主 題「主の恵みの年」

定 期 集 会 の ご 案 内

- ◇楽しい組会(日)午前10:00~10:45
- ◇聖日礼拝(日)午前11:00~12:00
- ◇早天祈禱会(火土)朝6:30~7:00
- ◇祈 禱 会(水)午後7:00~8:15

- ◎礼拝司会 北村兄
- ◎礼拝奏楽 頼子師
- ◎礼拝献金 中川姉
- ◎受 付 中川兄
- ▽教会学校
- ▽ヤング
- ▽アハン
- ▽ホレブ
- ▽教会ナビ
- ▽昼食当番 なし
- ▽アッシャー 小坂姉
- ▽SS入力 頼子師
- ▽PPT操作 山口姉

合同組会
(全員会堂)

《《《2019年スローガン「愛は建て上げる ~会い・合い・愛~」 エペソ4:16》》》
「キリストによって…組み合わされ、つなぎ合わされ、…愛のうちに建てられる」

格言 名言集

- 冬になるとクリスマスだが
いま頃は馬小屋がない
都会にはキリストの生まれる
馬小屋がない

人間の生まれるワラの
ベッドはない
人間は人間を生まない
白石かずこ(詩人)
聖なる淫者の秋



礼拝の心得

①聖書のヨハネ4:24には以下の様に勧められています。「神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。」



②始まる時間と、5分前の着席を心がけ、奏楽や賛美を聞きながら心の準備をし、待ち望みましょう。

- ③賛美は感謝の心をもって、主をたたえつつ歌いましょう。
- ④語られる言葉(メッセージ)の背後にある、神のことばに耳を傾けましょう。
- ⑤献金は神への感謝を具体的に表現するものです。心からの喜びをもっておさげしましょう。
- ⑥その他、携帯音を止めておいたり足音や会話にも心を用いて出席しましょう。
- ⑦やむを得ず礼拝を休む場合は、牧師(教会)に連絡をしましょう。